

議会だより 第44号

平成27年度各会計決算を認定

第3回定例議会が8月30日から9月27日までの29日間の会期で開催されました。

この定例議会では、市長から提出された平成27年度いすみ市一般会計歳入歳出決算の認定についてほか14議案が審議され、採決の結果いずれも原案のとおり可決、認定されました。

このほか、最終日に発議案2件が提出され、審議の結果、可決されました。

主な議決内容

○台風9号による災害復旧費を含む平成28年度一般会計補正予算については全会一致で可決されました。

○建設事業請負契約（仮称）いすみ市夷隅地域統合小学校建設事業について、大成・千都建設工事共同企業体と契約することは全会一致で可決されました。

○特急列車・快速列車の運行区間の延伸及び増発を求めると、また、地方創生の実現・2020年東京オリンピックに向けた夷隅地域の道路整備及び将来を見据えた外房地域の道路整備についての要望書提出に係る発議案2件は全会一致で可決されました。

なお、要望書は勝浦市議会、大多喜町議会及び御宿町議会と連名で千葉県知事、千葉県議会議長及びJR東日本千葉支社に提出しました。

平成28年第3回定例議会議決結果

議案番号	件名	採決結果	議案番号	件名	採決結果
議案第1号	いすみ市道路線の認定について	可決	議案第13号	建設事業請負契約について	可決
議案第2号	いすみ市道路線の変更について	可決	議案第14号	和解及び損害賠償の額の決定について	可決
議案第3号	平成28年度いすみ市一般会計補正予算（第3号）	可決	議案第15号	平成28年度いすみ市一般会計補正予算（第4号）	可決
議案第4号	平成28年度いすみ市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決	報告第1号	専決処分の報告について	報告
議案第5号	平成28年度いすみ市介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決	報告第2号	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく平成27年度健全化判断比率について	報告
議案第6号	平成28年度いすみ市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	報告第3号	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく平成27年度資金不足比率について	報告
議案第7号	平成28年度いすみ市水道事業会計補正予算（第1号）	可決	報告第4号	継続費の継続年度終了による精算について	報告
議案第8号	平成27年度いすみ市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	陳情第1号	指定難病以外の難病・疾病対策の充実に関して国等への意見書の提出を求める陳情	不採択
議案第9号	平成27年度いすみ市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	発議第1号	特急列車・快速列車の運行区間の延伸及び増発を求める要望書について	可決
議案第10号	平成27年度いすみ市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	発議第2号	地方創生の実現・2020年東京オリンピックに向けた夷隅地域の道路整備及び将来を見据えた外房地域の道路整備に関する要望書について	可決
議案第11号	平成27年度いすみ市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定			
議案第12号	平成27年度いすみ市水道事業会計決算の認定について	認定			



決算 審査 報告

平成27年度一般会計及び各特別会計決算を審査するため、8名の委員をもって構成する決算審査特別委員会を設置し、9月14日、15日の2日間にわたり委員会審査を行いました。

各会計の決算審査にあたっては、予算が適正かつ効率的に執行されたかどうかを重点に審査を行い、活発な質疑が行われました。

なお、特別委員会では全ての決算が認定され、9月27日の定例議会最終日に、委員長より審査内容と結果が報告され、採決の結果、全ての決算議案が認定されました。

また、今後の行財政運営に反映させるよう検討されるべく、市当局に対して次の事項を委員会より要望しました。

1. 地方交付税の一本化算定や人口減少等による市税の減収傾向に伴う財源不足に対処するための自主財源の確保を図るよう強く要望する。

2. 公共施設の管理については、人口減少や少子高齢化などの時代の変化に対応し統廃合や改修等、適切な見直しを行い、実施計画を策定し管理経費の削減を図られるよう要望する。

3. まちづくり市民提案事業については、市民と行政との協働による住みよい地域社会の実現のために、活動団体の自立と活性化を図られるよう要望する。

4. 地方創生をはじめ各種施策は多種多様化し、民間活力を導入する事業が増加していることから、責任所在の明確化を図るよう十分留意し、公金支出の公平性と契約事務の透明性を確保するよう要望する。

決算審査特別委員会

委員長	高 森 和 久
副委員長	横 山 正 樹
委 員	押 尾 武 志
	久 我 司
	山 口 朋 子
	田 井 秀 明
	中 村 松 洋
	荒 井 正



▲決算審査特別委員会の様子

Q&A 一般質問 市政をきく

第3回定例議会の一般質問は、9月1日に6名の議員から市政に関する諸問題についての質問があり、活発な議論が展開されました。ここでは、紙面の関係で主な質問及び答弁の一部を掲載します。

なお、一般質問及び議案の審議状況等、会議録をご覧になりたい方は、いすみ市のホームページ又は夷隅文化会館、大原文化センター及び岬公民館の各図書室で閲覧することができます。

(第3回定例議会の会議録は12月上旬に公開を予定しています。)

岩井豊重 議員	自然の豊かさを発掘すること/いすみ生物多様性戦略/自然エネルギー利活用会議/ごみの野焼き
田井秀明 議員	水害対策/医療保険が適用になる高額な新薬を用いた治療/農業振興/サーフィン振興
高森和久 議員	2020年東京オリンピックのサーフィン競技開催の準備状況/災害対策/子供の未来応援地域ネットワーク支援/骨髄移植ドナー支援事業の検討状況
山口朋子 議員	循環型社会の形成
荒井 正 議員	有害鳥獣対策/介護保険の充実/交通安全対策/労働環境の整備
久我 司 議員	消防団支援策としての消防団応援の店制度導入/地震災害対策/2020年東京オリンピックに向けた市の対応/オリンピック開催に伴う子どもたちのスポーツ振興策/オリンピック開催に伴うインフラ整備/市職員の休日出勤状況及び代休取得の状況



**自然の豊かさを
発掘すること**

岩井豊重議員

答 個々の職員の能力を見極めたうえで、適正な人事配置を行っていききたい

岩井議員 必須条件であると
言われている適正な人材の
配置をどのように考えてい
るか伺いたい。

総務課長 人事については、
定員適正化計画を基本に新
規採用や退職による職員の
増減を考慮して、各種事業
計画や行政サービス、重要
施策を遂行するために必要
な配置を行っています。
昨年、いすみ市まち・ひ
と・しごと創生総合戦略計
画を策定し、本格的に地域
創生のための施策に取り組
んでいくため、今年度では
水産関係業務を農林水産課
から商工観光課に移し替え
る組織変更を行い、職員の
配置換え等を実施し、業務
の円滑な執行に努めたこと
ろです。

市役所の業務すべてが市
民生活に密着した大切な仕
事であり、人事配置にあ
たっては、適材適所を基本
に考えていますが、限りあ
る職員数のなかでの人事
配置は苦勞しています。が、
個々の職員の能力を見極め
たうえで、適正な人事配置
を行っていききたいと考えま
す。加えて人材の育成も重
要と考え、可能な限り研修
などに派遣し能力アップに
努めたいと思います。

水害対策

田井秀明議員

答 排水整備について
県へ要望、協議する

田井議員 洪水の発生状況は
合併以前よりも改善されて
いるか伺いたい。

建設課長 大原地域の国道
128号大原交差点や小
佐部地区については、洪水
被害の解消を図るため、市
と夷隅土木事務所により
それぞれ排水対策事業を

実施し、以前よりもかなり
改善されていると考えてい
ます。
県道大原港大原停車場
線、小浜街道踏切から千葉
銀行周辺については、大原
駅前道路整備に伴う排水路
整備により、北町地区の流
域排水を分流したことで発
生状況は大幅に改善され
ています。

また、日在地区排水路整
備について県に要望してい
ましたが、事業実施は難し
いことから市単独事業
で調査、計画を策定したと
ころ、流末の用地取得や整
備に多額な事業費が必要な
ことから調査結果を踏ま
え、上流で整備済み排水路
の清掃、U字溝の布設替え
など、区長さんや地元の有
識者などの意見を聞きなが
ら実施していくことで進め
ていきます。

さらに今後、県により津
波防潮堤の整備計画もある
ことから、この事業と併せ
た流末の排水整備について
県へ要望、協議していき
たいと考えています。

また、日在地区排水路整
備について県に要望してい
ましたが、事業実施は難し
いとのことから市単独事業
で調査、計画を策定したと
ころ、流末の用地取得や整
備に多額な事業費が必要な
ことから調査結果を踏ま
え、上流で整備済み排水路
の清掃、U字溝の布設替え
など、区長さんや地元の有
識者などの意見を聞きなが
ら実施していくことで進め
ていきます。

**2020年東京オリ
ンピックのサーフィン競
技開催の準備状況**

高森和久議員

答 関係機関と協議
検討する

高森議員 地域の活性化のた
め、また、オリンピックが
開催されたことやサーフィ
ン発祥の地として後世に語
り継ぐためにも、オリン
ピック開催記念モニュメン
トやサーフィン発祥の地の
碑などを設置する考えはな
いか伺いたい。

企画政策課長 当地域が競技
会場として正式に決定され
れば、多くのサーフィン関
係者のもとより、九十九里・
外房地域で暮らす地域住民
にとって、夢の実現であり
歴史的な快挙であります。
また、日本で最初にサー
フィンを始めたところは、
いすみ市の岬地域であると
も言われています。
そうしたことから、オリ
ンピック開催記念モニュメ

ントやサーフィン発祥の地
の碑設置につきましても、
歴史的なオリンピック競技
が九十九里・外房地域で開
催された証であり、また地
域のシンボルとなり、長く
語り継がれる文化の証とし
て大変有益と考えますの
で、碑の設置につきまして、
今後大会準備を進めるなか
で、関係機関と協議検討し
ていききたいと考えます。

そして、大会後の価値あ
るレガシーを残し、当地域
で大会が開催されて本当に
よかったですと思える、後世に
語り継げる宝を創出して
いきたいと考えます。

循環型社会の形成

山口朋子議員

答 国や県の今後の取
り組みを注視する

山口議員 市民、業者が一体
となった食品ロス削減に向
けての取り組みは市とし
ても重要であると思うが、
どのように考えるか伺い
たい。

環境保全課長 平成22年度推

計では、日本国内で年間に排出される1700万トンの食品廃棄物のうち、本来食べられるのに廃棄されているもの、いわゆる食品ロスは、500〜800万トン含まれるとの推計値が出ています。

これを受け、国では内閣府、消費者庁、文部科学省、農林水産省、経済産業省、環境省の関係6省庁による食品ロス削減関係省庁等連絡会議が組織され、それぞれが連携して各取り組みを行っています。

環境省においては、平成25年5月に閣議決定された第3次循環型社会形成推進基本計画のなかで、食品ロス削減については、家庭での取り組みも含めフードチェーン全体で取り組むべき問題として位置づけられており、環境保全課としても食品ロスの削減は、ごみの減量化に直結する問題であるとの認識のもと、国や県の今後の取り組みを注視していきたいと考えています。

有害鳥獣対策

荒井 正議員

答 被害状況は農業共済組合が実施している調査をもとに集計している

荒井議員 有害鳥獣の被害が拡大し農家の生産意欲の後に、稲作をやめる人も出ていますが、生息数や被害状況はどのように把握しているか伺いたい。

市長 千葉県のなかで一番里山を持っている地域はいすみ市です。里山という非常に恵まれた地域ですが、現在、里山に手が入らない状態ですので、このことがイノシシやさまざまな有害鳥獣の繁栄のもとになっていると思うので、その点をまず前提として理解をいただきたいと思います。

県が実施した調査によりますと県全体でキョン4万7000頭、シカ1万5600頭、アライグマ1万頭です。その他の有害

鳥獣につきましては、調査等が実施されていないため、生息数については把握しておりません。

また、被害状況につきましては、農業共済組合が実施している農作物被害申告書の集計データや現地調査及び被害の報告をもとに集計しており、市内の推定被害金額は、米・野菜等を含めて4289万1千円となります。

消防団支援策としての消防団応援の店制度導入

久我 司議員

答 導入に向け商工会等関係機関と協議を進める

久我議員 消防団支援策として

の消防団応援の店制度導入について、市として導入する考えがあるか伺いたい。

市長 現在、市の消防団員数は、団員定数が954名のところ931名と多少です

が、定員割れをしている状況です。今後も急速に進む高齢化、少子化、就業形態の変化により消防団員の確保が一層困難な状況になることが予想されています。

県内の状況は、平成28年4月より千葉市が、5月より流山市が既に制度の運用を始めており、また8市町が導入を検討している状況です。

消防団応援の店制度を導入することで、地域全体での消防団員の活動を応援し、消防団員が活動しやすい環境をつくることにより、団員確保を促進し、地域防災力の充実強化が図られるだけでなく、地域経済の活性化にもつながるものと考えられるので、今後は導入に向け商工会等関係機関と協議を進めたいと思います。

市政を知るために 議会を傍聴しませんか

市民生活に直結した重要な問題が審議されている市議会は誰でも傍聴できます。市政への知識を深め、市政を身近に感じ取るためにも、議会を傍聴してください。

傍聴の際は市役所大原庁舎4階議会事務局で受付をお願いいたします。

なお、傍聴人数は、先着順で25名までです。

第4回定例議会日程(予定)
12月6日(火)10時 開会

- 議案の上程
- 8日(木)10時 一般質問
- 13日(火)10時 議案質疑
- 14日(水)9時 委員会
- 15日(木)9時 委員会
- 21日(水)10時 委員長報告
- 議案審議
- 閉会



編集 議会だより編集委員会
☎0470-6211406
ホームページアドレス
<http://www.city.isumi.lg.jp/>
メールアドレス
gikai@city.isumi.lg.jp

